令和七年六月六日

山口県告示第百九十三号

から保安林の指定を次のとおり解除する予定である旨の通知があった。

解除予定保安林の所在場所

山口市江崎字西三田ケ原一○八九四の一・字向ケ浴一○九六六の一(以上二筆につ

山口県知事

村 岡

嗣

政

森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十九条の規定により、

農林水産大臣

口

公共測量の実施の終了

山

保安林予定森林 (岩国市)

(森林整備課) ......|

解除予定保安林(山口市)

目

次

7 年 6月6日 (金曜日)

# 二 保安林として指定された目的

いて次の図に示す部分に限る。)

令 和 解除の理由 土砂の流出の防備 土地改良事業用地とするため

産部農林整備課に備え置いて縦覧に供する。 「「次の図」は、省略し、その図面を山口県農林水産部森林整備課及び山口市農林水

## 山口県告示第百九十四号

安林を次のように指定する予定である。 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十五条の二第一項の規定により、

保

令和七年六月六日

山口県知事

村 岡 嗣 政

保安林予定森林の所在場所

岩本一〇一七三、一〇一七五の一、一〇一七七、字大峠一〇一七八、一〇一八一 七一、一〇一七二、一〇一七四の一、一〇一七四の二、一四二三七、一四二三八、字 ケ原六三五の一、由字町字祖生内一〇一五五の一、一〇一六二、一〇一六九、一〇一 岩国市周東町祖生字辺田六二八の一、六三二、一〇二二九、一〇二四四の二、字藪

二 指定の目的 土砂の流出の防備

三 指定施業要件

立木の伐採の方法

主伐に係る伐採種は、定めない。

2 主伐として伐採をすることができる立木は、岩国市森林整備計画で定める標準 伐期齢以上のものとする。

3 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

□ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種 次のとおりとする。

市農林水産部農林振興課に備え置いて縦覧に供する。) 「次のとおり」は、省略し、その関係書類を山口県農林水産部森林整備課及び岩国

県

山口県告示第百九十五号

争入札に参加する者に必要な経営の規模及び状況を要件とする資格(以下「経営規模等 り、一般国道四九〇号二号橋(仮称)橋りょう整備工事(上部工)の契約に係る一般競 法等について次のとおり定めた。 入札参加資格」という。)並びに当該経営規模等入札参加資格の審査の申請の時期、 地方自治法施行令(昭和二十二年政令第十六号)第百六十七条の五第一項の規定によ · 方

令和七年六月六日

村 岡 嗣 政

- 般国道四九〇号二号橋(仮称)橋りょう整備工事(上部工)
- $(\Box)$   $(\longrightarrow)$ 工事場所 美祢市美東町絵堂字杉ケ垰から同市美東町絵堂字桑原までの間
- 工事の概要

鋼四径間連続非合成	構
鈑桁形式橋りょう	造
九一	延
・ 五 メ ー ト ル	長
(重	道
半一六五 七・・ 七・・・	路
○五メー	幅
ノートル) メートル	員

## 経営規模等入札参加資格

口

構成するものに限る。)とする。 入札に参加できる者は、次に掲げる要件のいずれにも該当する共同企業体(二者で

共同企業体の構成員のいずれもが次に掲げる要件のいずれにも該当する者である

山

- 級であること。 により格付された一般競争入札及び指名競争入札参加資格が鋼構造物工事のA等 示(令和六年山口県告示第三百四十七号。以下「告示」という。)二の〇の規定 建設工事等に係る一般競争入札及び指名競争入札の参加資格の審査に関する告
- 定する特定建設業の許可(鋼構造物工事業に係るものに限る。)を受けているこ 建設業法 (昭和二十四年法律第百号。以下「法」という。)第三条第六項に規
- 3 出資比率が三十パーセント以上であること。
- 通知した法第二十七条の二十九第一項に規定する総合評定値のうち直近のもの 所又は鋼構造物を製作する工場を有する者にあっては、九百以上)であること。 下「総合評定値」という。)の鋼橋上部工事の数値が千百以上(県内に主たる営業 共同企業体の代表者の令和七年六月五日までに国土交通大臣又は都道府県知事が 以

- ること 共同企業体の代表者以外の者の総合評定値の鋼橋上部工事の数値が九百以上であ
- 経営規模等入札参加資格の審査
- 共同企業体競争入札参加資格審查申請書等

う。 同企業体競争入札参加資格審査申請書及び次に掲げる書類(以下「申請書等」とい 経営規模等入札参加資格の審査を受けようとする者は、 )を提出しなければならない。 告示四の一に規定する共

- 共同企業体協定書の写し
- 総合評定値通知書の写し
- 特定建設業の許可通知書の写し

3 2

- 申請書等の提出方法

第三十二号)第三条第一項の規定により同項に規定する電子情報処理組織 「電子入札システム」という。)を使用して提出するものとする。 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例(平成十六年山口県条例 。 以 下

 $(\equiv)$ 申請書等の提出期限

令和七年六月二十七日 午後四時三十分

(四) 経営規模等入札参加資格の審査結果の通知方法

格適合通知書又は経営規模等入札参加資格非適合通知書により行う。 電子入札システムを使用して令和七年七月三十一日までに経営規模等入札参加資

兀 その他

七一二五)にすること。 この審査についての問合せは、 山口県宇部土木建築事務所(電話○八三六−二一−

## 山口県告示第百九十六号

り、 査の申請の時期、 契約に係る一般競争入札に参加する者に必要な経営の規模及び状況を要件とする資格 (以下「経営規模等入札参加資格」という。)並びに当該経営規模等入札参加資格の審 地方自治法施行令(昭和二十二年政令第十六号)第百六十七条の五第一項の規定によ 深川川総合開発事業県道長門秋芳線付替道路五号橋(仮称)架設工事(上部工)の 方法等について次のとおり定めた。

令和七年六月六日

山口県知事 村 岡 嗣 政

報

## 第 611 号 (<u></u>) (<u></u>)

## 深川川総合開発事業県道長門秋芳線付替道路五号橋(仮称)架設工事(上部工) 工事場所 長門市深川湯本字小茸木地内

## 工事の概要

りょう	構
間連続ラーメン箱桁形式橋	造
一 四 九 ·	延
九・〇メートル	長
£)	道
車道五・	路
五メートル	幅
トトル	員

## 経営規模等入札参加資格

構成するものに限る。)とする。 入札に参加できる者は、次に掲げる要件のいずれにも該当する共同企業体(三者で

- ے عاد 共同企業体の構成員のいずれもが次に掲げる要件のいずれにも該当する者である
- 級であること。 により格付された一般競争入札及び指名競争入札参加資格が土木一式工事のA等 建設工事等に係る一般競争入札及び指名競争入札の参加資格の審査に関する告 (令和六年山口県告示第三百四十七号。以下「告示」という。) 二の〇の規定

県

- 2 定する特定建設業の許可(土木工事業に係るものに限る。)を受けていること。 建設業法(昭和二十四年法律第百号。以下「法」という。)第三条第六項に規
- 3 出資比率が二十パーセント以上であること。

口

通知した法第二十七条の二十九第一項に規定する総合評定値のうち直近のもの(以 上であること 下「総合評定値」という。)のプレストレストコンクリート工事の数値が千二百以 共同企業体の代表者の令和七年六月五日までに国土交通大臣又は都道府県知事が

Щ

であること。 共同企業体の代表者以外の者の総合評定値の土木一式工事の数値が九百五十以上

## 経営規模等入札参加資格の審査

共同企業体競争入札参加資格審查申請書等

う。)を提出しなければならない 同企業体競争入札参加資格審査申請書及び次に掲げる書類 経営規模等入札参加資格の審査を受けようとする者は、告示四の〇に規定する共 以 下 「申請書等」とい

- 共同企業体協定書の写し
- 2 総合評定値通知書の写し
- 3 特定建設業の許可通知書の写し

申請書等の提出方法

第三十二号)第三条第一項の規定により同項に規定する電子情報処理組織 「電子入札システム」という。)を使用して提出するものとする。 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例(平成十六年山口県条例

以 下

 $(\equiv)$ 申請書等の提出期限

令和七年六月二十七日 午後四時三十分

経営規模等入札参加資格の審査結果の通知方法

格適合通知書又は経営規模等入札参加資格非適合通知書により行う。 電子入札システムを使用して令和七年七月三十一日までに経営規模等入札参加資

四 その他

二九二〇)にすること。 この審査についての問合せは、山口県長門土木建築事務所(電話〇八三七-二二-



## (一〇八) 国土調査の成果の認証

の成果を次のとおり認証しました。 国土調査法 (昭和二十六年法律第百八十号)第十九条第二項の規定により、 国土調査

令和七年六月六日

山口県知事 村 岡 嗣

政

## 国土調査を行った者の名称等

長門市	名称 行った 者の 者の を
令和六年二月二十一日まで令和三年四月一日から	国土調査を行った期間
長門市地籍簿	成果の名称
部別湯本及び日置上の各一	国土調査を行った地域

## 認証年月日

令和七年六月六日

## (一〇九)契約の締結

次のとおり随意契約の方法により契約を締結しました。

**令和七年六月六日** 

事務を担当する課の名称及び所在地

口県知事

村

圌

嗣

政

総合企画部デジタル推進局デジタル・ガバメント推進課 山口市滝町 番 一号

契約に係る特定役務の名称及び数量

山口県第二期情報セキュリティクラウドサービス提供

一式

契約の相手方を決定した手続

兀 契約の相手方を決定した日

五. 令和七年三月二十六日 契約の相手方の名称及びその主たる事務所の所在地

SBテクノロジー株式会社 東京都新宿区新宿六丁目二七番三〇号

六 契約金額

四千七百二十五万六千円

七 随意契約によることとした理由

口

地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令(平成七年政令

第三百七十二号)第十一条第一項第二号に該当するため

契約担当者

八

山口県知事 村岡

嗣政

山

# (一一〇) 令和七年度登録販売者試験の実施

実施します。 法律第百四十五号)第三十六条の八第一項の規定により、登録販売者試験を次のとおり 医薬品、 医療機器等の品質、 有効性及び安全性の確保等に関する法律(昭和三十五年

令和七年六月六日

山

口県知事

村 岡

嗣

政

試験の日時

後三時三十分まで 令和七年十月二十一日 (火曜日) 午前十時から正午まで及び午後一時三十分から午

試験の場所

山口市小郡令和一丁目一番 号

KDDI維新ホール

山口市維新公園四丁目一番一号

維新百年記念公園 維新大晃アリーナ

山口市秋穂二島一〇六二番地

山口市滝町一番一号 YMfg維新セミナーパーク

山口県庁職員ホール

 $\equiv$ 

受験願書の受付期間

七月二十五日までの消印のあるものは、有効とする。 令和七年七月十一日 (金曜日) から同月二十五日 (金曜日) まで (郵送の場合は、

受験願書等の提出先

兀

最寄りの保健所(山口県防府保健所を除く。)に提出すること。 なお、郵送する場合は、封筒の表に「登録販売者試験願書在中」と朱書すること。

受験願書

Ŧ.

提出書類等

た無帽、正面向き及び上半身像のもの 写真(縦四センチメートル、横三センチメートルとし、 出願前六月以内に撮影し

電算入力票

百四十円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(縦三十三・二センチメート

ル、横二十四センチメートルのもの

受験手数料

この収入証紙には、消印をしないこと。 一万四千七百四十円に相当する山口県収入証紙を受験願書の所定の欄に貼ること。

合格者の発表等

山口県庁エントランスホール内の掲示板に掲示するとともに、 合格者の発表は、令和七年十一月二十八日(金曜日)とし、 合格者の受験番号を 山口県健康福祉部薬

務課のホームページに掲載する。

受験者は、 試験の得点を知りたい場合には、

祉部薬務課において、受験票を提示してその旨を申し出ること。

合格者の発表日以後、

山口県健康福

その他

部薬務課にすること。郵便で請求する場合は、封筒の表に「登録販売者試験受験願 受験願書等の請求は、最寄りの保健所又は山口市滝町一番一号 山口県健康福祉

報

二センチメートル、横二十四センチメートルのもの)を同封すること。 は山口県健康福祉部薬務課(電話○八三−九三三−三○二○)にすること。 この試験についての問合せは、最寄りの保健所(山口県防府保健所を除く。)又 書請求」と朱書し、百四十円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(縦三十三・

## (一一一) 公共測量の実施の終了

りました。 第二項の規定により、平生町長から次のとおり公共測量の実施を終了した旨の通知があ 測量法(昭和二十四年法律第百八十八号)第三十九条において準用する同法第十四条

令和七年六月六日

山口県知事

村 畄 嗣 政

作業の種類 公共測量(基準点測量)

作業の地域 熊毛郡平生町大字尾国

作業の期間

口

令和六年二月十四日から同年三月二十九日まで

Щ

正 誤

身分を示す証明書の特例に関する規則の一部を改正する規則 令和七年二月十四日山口県規則第二号(法律等の規定による立入検査等をする職員の

_	ページ
下	段
	行
「及び」を「、」	誤
第一項、」第一項及び」を「第六条第一項及び」を「第六条	正

令和七年六月六日発行令和七年六月六日印刷

発発 行行 人所

山口県知事